



2024年度

LPP合同活動報告会



和歌山大学観光学部の「地域実践型教育プログラム」

2024年度に実施した全17プログラムの参加学生が一同に会し、活動報告を行います。
学内だけでなく、受入自治体など学外関係者の皆様のご参加を歓迎いたします。
LPPを通じた貴重な交流の機会です。皆様のご来場をお待ちしております。

2025年

1月30日（木） 16時30分～18時30分
31日（金） (予定)

和歌山大学 西4号館（和歌山市栄谷930番地）

T-101教室、1F エントランスホール、2F 多目的スペース

LPP（地域連携プログラム）とは

地域活性化に関心を持つ学生が、現地に足を運び、地域住民と連携して地域が抱える課題の解決を目指すプログラムです。

地域住民は生活者の視点から、学生は「ヨソ者」の視点から意見を出し合い、ともに活動を行うことで、双方にとって新たな気づきの機会となることがLPPの特徴です。

※ 2022年度より、「地域インターンシップ・プログラム（Local Internship Program, LIP）」から名称を変更し、新たな枠組みでスタートしました。

お問い合わせ先：

主催：和歌山大学観光学部

和歌山大学 観光学部 観光実践教育サポートオフィス

〒640-8510 和歌山市栄谷930

TEL/FAX 073-457-8553/073-457-8586 E-mail tourism-er@ml.wakayama-u.ac.jp

2024年度LPP合同報告会 プログラム

2025年1月30日（木）、31日（金）16時30分～18時35分頃

■受付

16:30～16:45 受付（2F 多目的スペース）

■2024年度 LPP合同報告会

16:45～17:00 開会あいさつ・主旨説明（T101教室）

17:00～17:50 LPP活動報告（ポスター発表 報告時間：8分、転換：2分）
発表場所
A：T-101教室 B：2F 多目的スペース

	1月30日（木）		1月31日（金）	
	A	B	A	B
17:00～17:08	美浜町 美浜町の資源を活かした 観光誘客	那智勝浦町 中山間地域における 地域ハブの役割と 可能性を考える	有田川町 学生との協働による 棚田保全・集落支援活動	白浜町 白良浜他海水浴場 における集客力アップ及び 顧客ニーズにあった サービスの企画開発
17:10～17:18	広川町 和歌山県広川町の 地場農産物を活用した 新商品の開発	新宮市 新宮市を訪れる 観光客のニーズ調査・ 分析及びコンテンツ 発掘・発信	有田市（箕島） 多世代で取り組む まちづくり	岸和田市 古民家活用を通して 地域課題の解決策を考え、 実践する。
17:20～17:28	湯浅町 湯浅の若者と共に つくる！本気の商品開発	熊野三山 世界遺産登録20周年 イベント 世界遺産「紀伊山地の 霊場と参詣道を学び、 熊野を盛り上げよう。	有田市（宮原） 青みかん（摘果みかん） の価値を上げる	海南市 大崎地区の歴史と現状を 体験的に調べ、暮らしを 持続的なものとするため のステップを議論する
17:30～17:38	田辺市龍神村（L活） 地域塾による龍神村の 資源を活かした 山村活性化	大阪府阪南市 阪南市の産業振興と 魅力発信	紀の川市 紀の川フルーツを 活かした商品開発	紀美野町 地区×学生による 観光・文化・交流情報 発信と棚田の再生
17:40～17:48	和歌山市（雑賀崎/L活） 雑賀崎の地域資源の 情報発信と 空き家の利活用			

17:50～18:10 交流会（各LPPブース）

18:15～18:25 講評（T101教室）

18:25～18:30 閉会あいさつ（T101教室）

- ・ご来場の際はまず受付（2F 多目的スペース）にお越しください。
- ・活動報告は各ブースにて行います。ご自由に移動してください。
- ・エントランスホールおよび多目的スペースでは、各プログラムの成果物や活動地域の特産品、パンフレットを展示しておりますのでぜひご覧ください。
- ・報告後、交流会の実施を予定しております。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。